

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
総社市	神在	令和6年12月24日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	135.000 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	72.683 ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	9.690 ha
i うち後継者がいる農業者の耕作面積の合計	9.200 ha
ii うち後継者について未定の農業者の耕作面積の合計	0.490 ha
iii うち後継者について確認していない農業者の耕作面積の合計	0.000 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	3.000 ha
(備考)	

注:④の面積は、下記の「(参考)中心経営体」の「今後の農地の引受けの意向」欄の「経営面積」の合計から「現状」欄の「経営面積」の合計を差し引いた面積を記載します。

2 対象地区の課題

・ほ場の集約と区画ごとの拡大 ・耕作者間の協力体制 ・地主の意向で集約化が進まないところがある ・カメムシ・ジャンボタニシなどの病虫害被害 ・高齢化に伴う担い手不足
--

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

耕作者が耕作できなくなった場合、まず、農地近くの個人の中心経営体に声をかけ、農地の集積をはかる。
--